

# 速報！またまた情報通信科の快挙！！



## 高校3年生の受験者 警察庁に8名内定！

西元くん（皇徳寺中）、窪くん（開聞中）、長元くん（鷹巢中）、川崎くん（和田中）、福永さん（山川中）、山下さん（穎娃中）、神園さん（枕崎中）、日高くん（谷山中）

今年7月から8月にかけて行われた警察庁技官の採用試験を受けた高校3年の生徒のうち8名が内定をいただいた。過去に専攻科生を含めて8名内定したことはあったが、高校生だけで8名合格したことは例がない。

コロナ禍で公務員志望も多く、全国での採用枠が若干名となっている中、毎年安定して合格を勝ち取れているのは生徒たちが努力して取得した資格の力が大きい。特に警察庁技官の仕事には**第一級陸上無線技術士**という無線従事者資格が必須。生徒たちは入学当初からこの資格取得に向けて日々勉強に励み、7月の試験で38名中、**25名**が合格している。

この合格者数は全国を見ても、群を抜いている。他校では取得が難しい専門資格を生かして、夢を実現するのが情報通信科である。

### 「警察庁 警察庁技官」とは

警察独自の情報通信ネットワーク・情報管理システムの構築や犯罪捜査の技術支援等の業務を担い、国民の安全・安心を守る第一線警察活動に欠かせない存在である。

## 内定者の声



神園さん  
(枕崎中出身)

私が情報通信科に入ろうと思ったきっかけは、体験入学でモールス通信を体験した際に楽しさを知り、無線分野について学んでいきたいと思ったからです。また、入学時から警察局に入りたいという夢を持っていました。一度は夢をあきらめたこともありましたが、やはり夢をあきらめることはできませんでした。部活動・国家試験・就職試験が重なり、大変なこともありましたが、警察局から内定をいただきました。この学校で「夢は挑戦すれば実現できる」ことが分かりました。

私が情報通信科を選択した理由は、国家公務員になることができる資格を取得できるからです。授業では、専門的な知識や技術を学ぶことができ、充実した毎日を送ることができます。資格を取得し、警察局という国家公務員に内定をいただき、とても嬉しいです。



西元くん  
(皇徳寺中出身)



山下さん  
(穎娃中出身)

私は無線やアンテナのことを楽しそうに話す兄にあこがれて情報通信科に入学しました。来年度からは警察庁技官として、仕事を学び、更なる成長をしていきたいです。そして、第一線の警察活動を支えることにより国民の安全・安心に貢献できるよう努めていきたいと考えています。

私はスマートフォンなどの電子機器について、こういった仕組みで通信を行っているのだろうかという疑問に感じており、疑問解決のために情報通信科に入学しました。仲間と協力して勉強していくなかで、とても難しい国家資格を取得することができ、高校1年生からの夢でもあった警察局情報通信部に合格することができました。



窪くん  
(開聞中出身)

興味がある人は、ぜひ情報通信科へ見学に来てください。

あなたの未来は  
ここで見つかる！**情報通信科へ！！**